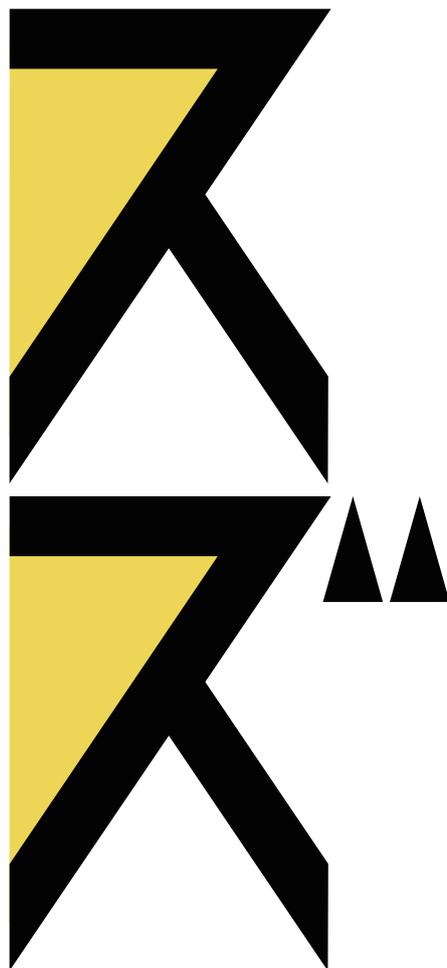


奥能登国際芸術祭

珠洲



SUZU 2017
OKU-NOTO TRIENNALE

奥能登国際芸術祭2017

最涯の芸術祭、最先端の美術

開幕直前展

2017年7月4日[火]—17日[月・祝]

開館時間 11:00~20:00 入場無料

会場 渋谷ヒカリエ8階 8/COURT・CUBE1,2,3 (東京都渋谷区渋谷2丁目21-1)

主催 奥能登国際芸術祭実行委員会 助成 文化庁 公益財団法人福武財団 **NOMURA** 野村財団

奥能登国際芸術祭2017 開幕直前展

今年初開催となる「奥能登国際芸術祭」。舞台となるのは最涯(さいはて)の地「奥能登珠洲」。11の国と地域から39組のアーティストが参加決定! 9月3日の開幕に先駆け、その魅力をたっぷりお届けします。公式ガイドブックも発売開始です。

奥能登国際芸術祭 作品プランの特別展示

11の国と地域から参加する、39組のアーティスト。最涯の地に向き合い、提案された作品プランを先駆けてご紹介します。

参加アーティスト 石川直樹のあるく、みる、きく

奥能登国際芸術祭参加アーティストである石川直樹が撮り歩いた「忘れられた日本」とも言うべき最涯珠洲の写真の展示を行います。

奥能登珠洲トラベルサロン

奥能登国際芸術祭をより楽しむためのコツをお伝えすべく、現地を熟知したスタッフが丁寧におもてなしします。日帰りバスツアーから宿泊満喫ツアーまで、ご希望に合ったツアーのご提案だけでなく、日本の「最涯(さいはて)」と称される特異な伝統文化と最先端のアートの見どころをご案内します。

奥能登珠洲魅力100選 作品ギャラリー

奥能登国際芸術祭に先立って行われた投稿コンテストに応募された作品の中から、選出された100点をご紹介します。奥能登珠洲に住んできた人や旅する人、その良さにふれた人など、さまざまな人々の心の奥にしまわれていた奥能登珠洲の魅力を、写真と言葉を通してご覧いただけます。



SUZU 2017
OKU-NOTO TRIENNALE

SPECIAL TALK 会場 8/COURT

7月4日[火] ■ 18:30 - 20:00 「最涯こそが最先端」

| 最涯の地、最先端の美術 |

浅葉克己(アートディレクター) / 北川フラム(アートディレクター) /
ひびのこづえ(コスチューム・アーティスト)

■ 20:00 - 20:30 「奥能登国際芸術祭 サポーター説明会」

7月5日[水] ■ 19:00 - 20:30 「クリエイターが語る“最涯の芸術祭”」

| 里山・里海 |

福田敏也(コミュニケーションディレクター) / 小池博史(コミュニケーションデザイナー) /
堀内明(PR)

7月7日[金] ■ 19:00 - 20:30 「さいはてのキャバレー準備中」

| さいはての地 |

EAT&ART TARO(アーティスト) / 藤村龍至(建築家) / みよしようこ(オトハル主宰)